

製品名: アセチルヒストン H3 (Lys27) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02835**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP,ChIP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.16mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50,ChIP 1:20
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	H3C1
別名	H3K27ac; H3/j; H3C1; H3C2; H3C3; H3C4; H3C6; H3C7; H3C8; H3FJ; H3C10; H3C11; HIST1H3J
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	ヒトヒストン H3 の Lys27 周囲の残基に対応する合成アセチルペプチド

背景

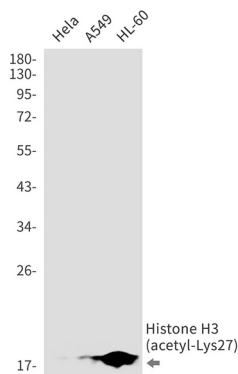
H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への

DNAのアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA修復、DNA複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

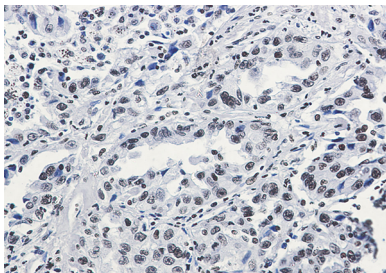
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

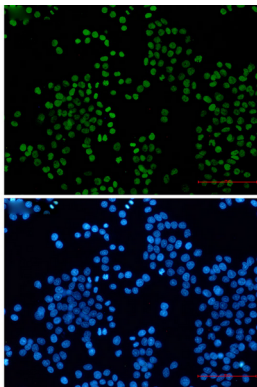
画像データ



アセチルヒストン H3 (Lys27) 抗体を使用した、HeLa、A549、HL-60 溶解物中のヒストン H3 (アセチル Lys27) のウエスタンブロット分析。



ヒストン H3 (アセチル Lys27) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



ヒストン H3 (アセチル Lys27) 抗体と DAPI (青) を用いた、HeLa 細胞におけるヒストン H3 (アセチル Lys27) (緑) の免疫細胞化学分析